第5巻



軍師 黒田官兵衛伝

【くろだかんべえ】

Gunshi Kuroda Kanbee-den

重野なおき

Shigeno Naoki

YOUNG ANIMAL COMICS



重野なおき

Shigeno Naoki

得意ではないけど
なぞなぞが好き。

Cover Design:Kohei Nawata Design Office

YA COMICS

軍師 黒田官兵衛【くろだかんべ・え】伝

5

重野なおき

C O N T E N T S



秀吉 柴田勝家との賤ヶ岳の戦いに勝利する――
おおーおーー
77 二度目の正直
勝った…
しかし足を止めるにはまだ早い!!
引き続き勝家の本拠に攻め込むぞ!!
ザッ
さすが兄上!!
鉛のごとく
そう!! 勝家とお市様のいる越前北ノ庄城へ!!
お市様いるんだった… 足が止まる…

希望は捨てない





天下人の目



みじめすぎる



受け止めた勝家



答えは自然に



出番のつもり



責任感じる


だがもうワシに勝てる見込みは無い
城を枕に討死するつもりだ
それも…わかっております
私は前の夫の時にも落城を経験してますから
つまり…
私 夫を下げる妻なのかなーってへこみますね…
そ そんな事無いぞ たまたまだ!!

覚悟


秀吉は手荒な真似はしないだろう…
城を囲まれたら娘たちと共に城を出てくれ
そう言われると思いました
娘たちは城から出しましょう
すまぬ…
娘・・・たちは…?
市
おまえは…

あの時とは違う



最高の死に場所



78 私たちはどう生きるか



ほぼ異種格闘

決心



いやがらせはできた



みんないる



とりあえず着替えて



逃げないで


説得一時間
はーはーー
わかりました城を出ます…
でも…私たちはどう生きればいいのですか？
秀吉の世話になるなんて耐えられない!!
生き方は自分で見つけなさい
そんな…
茶々
戦いは戦だけではありません
幸せになるための戦いだってあるのです

幼心に


秀吉殿を恨まない…というのは難しいでしょう
でも恨み続ければ確実に損な人生を送る事になります
早く乗り越えて自分自身の幸せを探すのです
夫をもらい子を成すでも良し
神仏にすがるも良し…
美貌と知恵を使って成り上がるも良し…
お花屋さんを開くも良し…
ん？
開きたかったのですか母上…

また長くなる


――それがかつて兄・信長を恨んでいた私の結論です
……
戦うのは武士だけではないのですね…
わかりました…戦います!!
私も浅井長政の娘であり織田信長の姪ですから!!
茶々…
ガラ
母上!! 姉上に話って何?
私たちにも!!
ジャジャーン
まとめて話した方が良かったですね…

最後の宴



さびしさゆえなの!!



届かない人




四月二十四日
秀吉軍は北ノ庄城に
攻撃を開始
市と勝家は互いに
辞世の句を詠み合う
さらぬだに
うちぬる程も
夏の夜の
夢路を誘う
ほととぎすかな
市
79 織田家最後の日
夏の夜の
夢路はかなき
跡の名を
雲井に揚げよ
山ほととぎす
勝家
勝家…
いまさら感心
これがそれか…
名を天にまで
届かせよ…という歌か
柴田勝家らしいな…
歌…
詠めたんだ…
武芸だけかと…
そこからか…

逝く時



すぐに追う



むせてるし



城に火を放て
…はっ!!
羽柴秀吉ー!!
兄上!! 天守に!!
勝家か?
煙でわかりにくいですけどたぶん!!
ゲホゲホ
ちょっと早かったかー

十文字腹



勝家の腹の切り様
後学のため とくと見るが良い!!
ズン
ズッズズズ
ズルッ
これが…
生涯 戦に生きた 漢の腸だ!!

本当すまん!!



場合じゃない



そっとしとこうよ



賤ヶ岳の顛末



とてもできない



乱世は次の時代へ



80 軍師は城も造る


天下人・秀吉の
大坂城――
その縄張（全体の設計）を
任されたのが官兵衛である
久々の光さん
殿 帰られてからも
新しい城の事
ばかりですね
おう
何せ一世一代の
大仕事だからな!!
休む時は
休まないと
急ぐのは
よくないと
学んだでしょう?
ですが息抜きも
大切かと思われます
…かまって
ほしいのか?
がーー

昔からそう



すまんなー
気がきかなくて
ははは
いいえ別に
そんな…
どこにどんな城を造るのですか？
場所は摂津国の「大坂」だ
大坂…
かつて信長公を苦しめた石山本願寺があった所ですね
そうだ
秀吉様は「変形して戦える城できない？」と言っていた
夢いっぱいの御方ですね…

職権乱用



天下に号令する城だからな
あの安土城を越える城にせねばならん
本当に…すごい仕事を任されたのですね
ああ…最高の城にしてみせるぞ
だから一角に目薬工房を置く事くらい
本丸
目薬
二の丸
ダメだと思いますよ

ひとりじめ



そうそう最近
キリシタンの高山右近殿に
影響を受けてな
ワシも洗礼を
受ける事にした
いいぞー
キリスト教は
え…
そんな急に…
あ
キリシタン
＝
一夫一妻制
＝
側室持たない
そ そこまで言うなら
ご自由にどうぞ
？
やけに物わかり
いいな？

頭ゴツン



長政も場数を踏み
だいぶ立派になってきた
そろそろ縁談も
考えませんとね
長政が
言ってたぞ
妻を
娶るなら…
できれば母上の
ような御方が
いいですね
まあ…
あの長政が…
ああ…貧乳派
だったとはな…
はいヒザ枕
終了ー

注目の軍師



天正十一年九月一日
大坂城築城が開始される
カーン
コーン
おーやっとるな官兵衛ー
秀吉様!!
良い付けヒゲを選ばれましたな
ふっふーん似合うであろう?
よし!! 官兵衛にも見繕ってやろう
ちょっと褒めるとこれだ!!

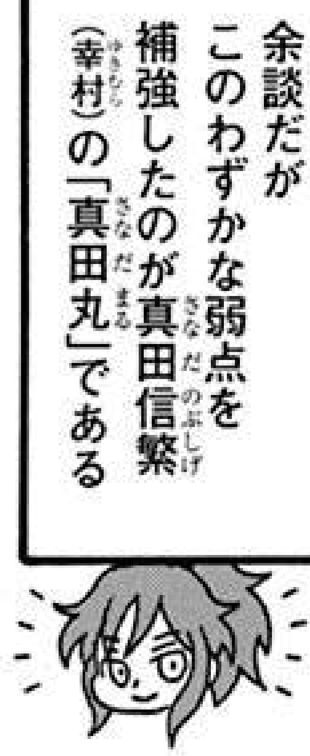
待つ者の心



光 ありがとうな
ワシが戦に行ってる間いつも城を守ってくれて…
それが妻の役目ですから
あと…
あなたが軍師という仕事に誇りを持ってるのは知っています
ですから
戦って
戦い尽くして
早く私が心配して待たなくて済むような世にしてくださいね
わかってる
もう少し…
もう少しだ

歴史はつながる





※想像です



どんな娘よ


なんだー?
オレの娘じゃ不満かー?
あ
いや そんな事は
糸はオレによく似た娘でなー
げえっ 似てるの?
ガサツで乱暴だが
口は悪くて気が強くてなー
何ひとつほめてない…
泣かしたら承知しねえぞ?
なんてなー
泣かされるの絶対こっち側!!

歩めるかな…


長政 秀吉様が縁談を持ってきた
縁談!!
ただ相手がな…
父上 何を言われます 秀吉様の薦めとはこれ以上無い栄誉!!
どんな相手でも私は共に歩んで行く所存です
そうか… 小六殿の娘だ
ウラウラァ!!
そうなるよね!!



天正十二年(一五八四年)
一月
官兵衛の息子・長政に
蜂須賀小六の娘・糸が嫁ぐ
81 奥方は野武士の娘
野武士属性
小六殿は自分に
よく似た娘と
言っていたが…
改めまして!!
糸に
ございます!!
本当に似てるー!!
今後夜露死苦
お願いいたします!!
変な漢字
見えた!!

目に浮かぶ


蜂須賀・黒田両家の増々の結束のために嫁いで参りました!!
この大事な役目精一杯務める所存です!!
お…
うむ!! こちらこそ長政をよろしく頼みますぞ
さすが小六殿の娘… 荒々しいがしっかりしてそうだ
敵が来たらボコります!! 売られた喧嘩は買います!!
しかしいちいち小六殿だなあ…

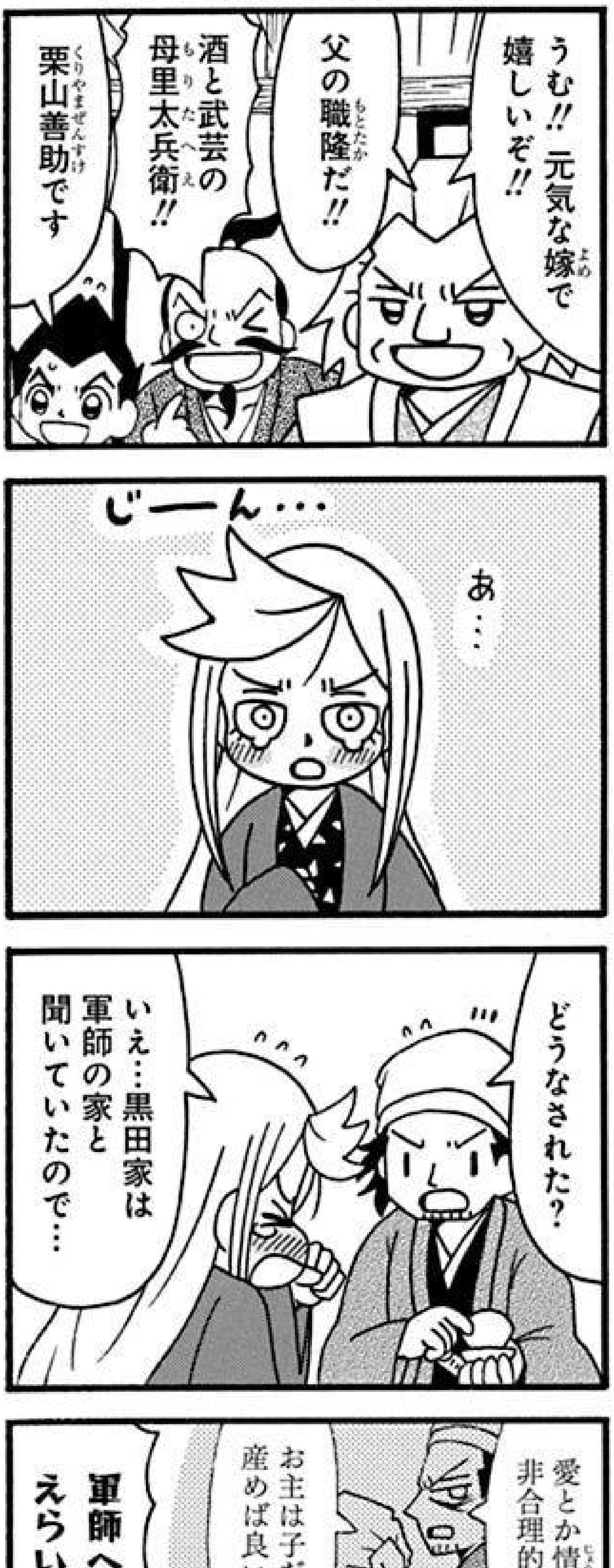
助言済み


小六殿の娘御と聞いてどうなる事かと思いましたが…
可愛い姫で安心しました
かわいい?
あ ありがとうございます…
よく「目つきが悪い」って言われるのに…
そんな時は玲珠膏だ!! 目つきも優しくなるぞ!!
オヤジの言う通りだ… 隙あらば目薬勧めてくる!!
だろ?

同志ですね



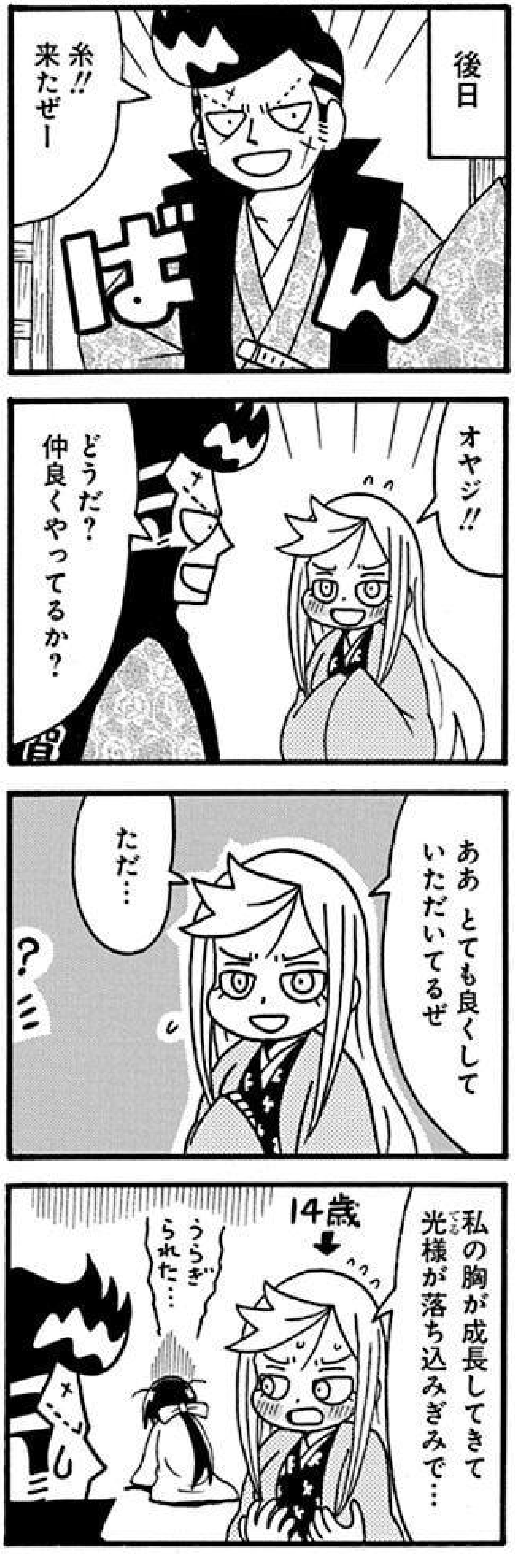
血も涙もあるよ



安らげない



同志じゃなかった



早くねぇ？


小六殿!! さっそく相談に入りましょう
おう!!
官兵衛と小六はこの頃 毛利家との領土境界交渉を任されていた
曖昧にしたまま「中国大返し」をしましたからな
なかなか解決しねぇよな…
オヤジ!! 眠くなったら玲珠膏使うといいぜ!!
娘が黒田色に染まってきてる…

小事が大事へ


そうだ 秀吉様の事なんだが…
秀吉様が織田信雄を大坂城に呼んだらしい
・・・呼んだ…？
だが信雄は来なかった…なぜ出向かねばならんと
当然でしょうな 信雄様は秀吉様を家臣と思ってますから
秀吉様は天下人になったつもりで事を急いでいる 大事に至らねばよいが…

みんな知ってた



両雄激突




82 馬鹿につける薬は家康
本能寺の変後の徳川家康は東国の争乱(天正壬午の乱)を勝ち抜き
信濃
甲斐
三河
遠江
駿河
それまでの三か国から五か国へと急成長を遂げていた
進撃のバカ
殿
早くできないかなー大坂城♬
織田信雄様がしきりに不満を漏らしているようです
ふーん
だとしてもあのバカ…もといバカ様には何もできない
しかしこの信雄は
ばっ
ドドドド
ずたっ
家康殿ー!!一緒に秀吉倒そーぜ!!
行動力だけはあった

それでも短い



すっげえ飛んだ



見えたもの


しかも今徳川家は戦う条件が整っている!!
徳川家は先の争乱の末北条家と同盟し真田家を傘下に加えている
つまり東側を気にせずに西側の秀吉に兵を向けられるのである
勝算は…ある!!
勝ったら…
その・・・先は?
まさか…

存在がもう


やりましょう
お…
多少の不安はありますが…
共に羽柴秀吉を倒しましょうぞ!!
よくぞ言ってくれた!!
不安なんて俺が吹き飛ばしてやるぜ!!
あんたが不安なんです!!

軍師レーダー


んじゃ またなー
殿 ご決断なされましたな
正信…
本多正信
猛将ぞろいの徳川家の中で智によって家康を支える
参謀型の軍師である
ピーッ
どこかで新たな軍師登場の予感が!!
何ですかそれ

長い…


ワシは幼い頃…
織田家や今川家の人質としていつ殺されるのかとおびえて生きていた
独立してからも三河の一向一揆におびえ
武田信玄・勝頼におびえ
ある意味信長殿にもおびえ
妻にもおびえ
ビビリ話が止まらない…

英雄にあらず



はじめての野望



少々フラグが


大坂
官兵衛殿の任務難航していますね
毛利家との境界確定交渉なー
?
だが官兵衛にしかできぬ仕事だしのー
もし今織田信雄様と戦になったら…
あー問題ない
信雄くらい官兵衛がいなくても勝てる勝てるー♪
まだ信雄と家康が組んだ事を知らない

謎の僧


ザッ
ザッ
そろそろ徳川殿の城か
会えるかはわからぬが訪ねてみるかな…
ふむ…
随風という名も少々飽きたな
そうだ天海とでも名乗ろうか


後に徳川家康の下で
活躍する謎多き僧
天海（随風）
彼の正体は——
83 還ってきた名将?
な…
な…
徳川家康
ばん
死んだはずの男
その目は…
間違いない…
明智光秀という
説がある
生きておられ
たのかー!!

人の顔を



何言ってもムダ



冷静に断言



顔が似てるからといって明智殿と断言するのはいかがなものかと
正信!!
本多正信
さすが徳川家参謀本多正信!!
冷静で理知的だ!!
私が注目したのは頭巾の飾りです
え
よく見ると明智家の家紋・桔梗紋!!
おおおお
ゆえにあなたは明智光秀!! 証明終了!!
たまたま似た花柄ですよぉー!!

死ぬし!!



この者が明智殿なのは疑いようもない…
いや疑って!!
だが こうも考えられる
本多忠勝
記憶喪失…
あ…
はぁ…
もーどうにでもしてください…
だから頭に衝撃を与えれば治るはず!!
やっぱりどうにでもしないでー!!

変な方向に



とんでもない事に



鉄砲傭兵集団



確信しちゃった



うまい汁



そういや主人公




ちなみに
天海さん
108歳まで
生きます
光秀じゃ
ないっちゅーに…


毛利(もうり)との国境(くにざかい)交渉が長引く官兵衛(かんべえ)
この城とこの城は羽柴(はしば)家のものでよいですね!!
しつこいですよ持ってけドロボー!!
毛利家臣
安国寺恵瓊(あんこくじえけい)
はー
はー
先祖代々のこの城を秀吉(ひでよし)に渡せ?
ふざけるな!!戦(いくさ)も辞(じ)さぬぞ!!
次は退去交渉
ようやく終わった…およそ半年かけた交渉が…
って城主ばかりで…
まだだった…

数撃ちゃ予言



必要として



特権



天下人でも変わらず



噂の三家老



わずかすぎる



まだ知らない三成



英雄を知る



三者三妖



さまよえる軍師




秀吉と家康が
生涯唯一
矛を交える
「小牧・長久手の戦い」の
始まりである
オレもいるぜ!!
大坂城
ワシがはるばる行くよりも
先に美濃の武将たちに尾張を攻めさせるかー
ところで官兵衛は?
はっ
まだ戻りません
まったく…どこで油を売っておるのやら
売ってるとしたら目薬かと思いますが…
玲珠膏!!
あ〜だよね〜
やりかねん
仕事してますよー

秀吉もさすが



恐ろしい味方



全員しばく



そうかもだけど!!



奥方降臨


大坂城
面白うない!!
小手調べとはいえ…
あんな信雄に負けるとは!!
あんな信雄に!!
あんな信雄に!!
ス…
ぱん

急速増量中


ねね?
いいかげんにしなさい!!
あんた最近うぬぼれすぎ!!
そりゃ天下人だし多少は仕方ないけど…
ぱん
ぱん
天下人たたいてる…すごい…
調子に乗るのは私生活だけにしときなさい!!
秀吉は大坂城に三百人の侍女を召し抱えていたという
わらわらわら
私生活も抑えてほしいけどね!!

あまり変わらない



目も覚める



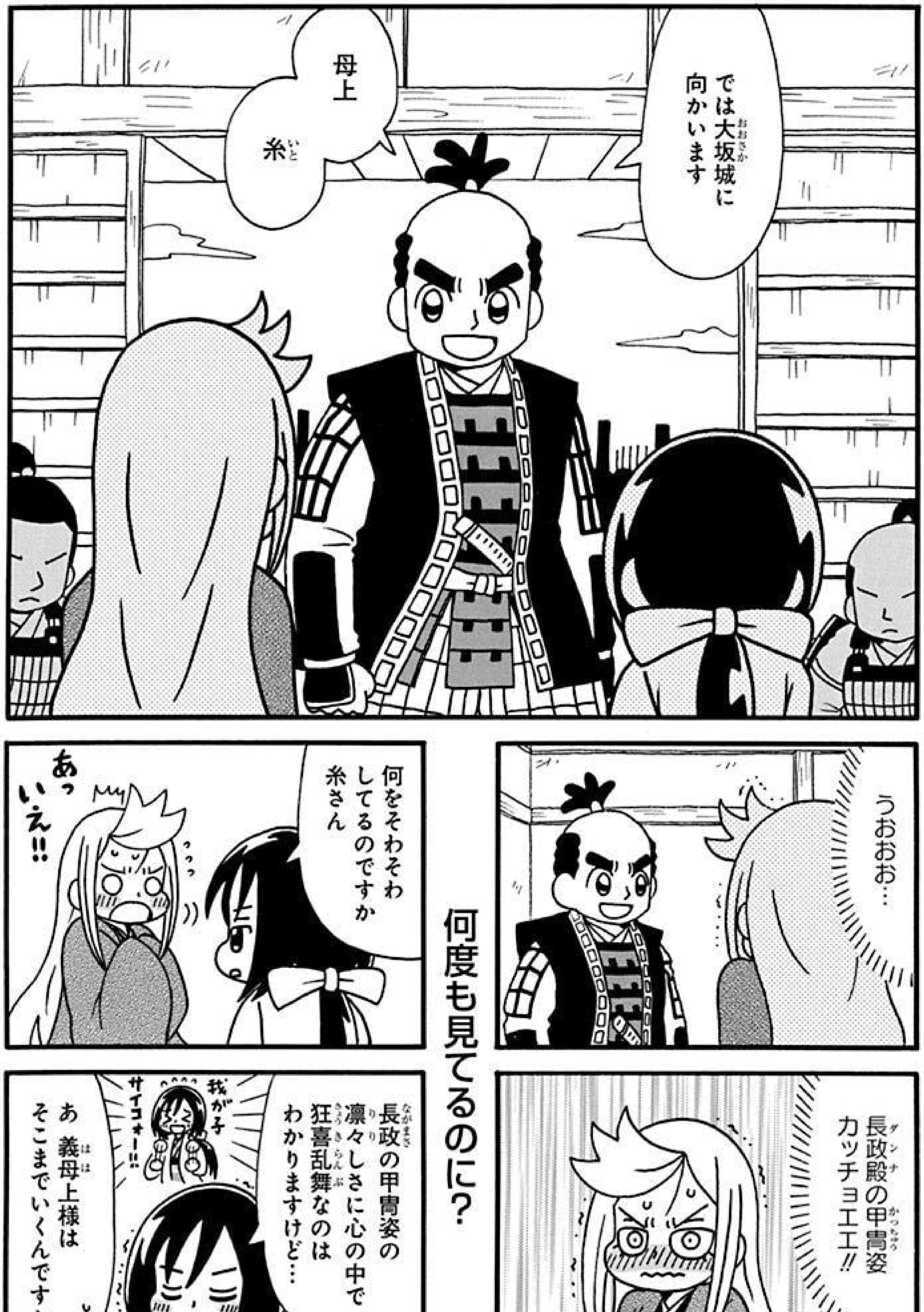
ねねの危機



「若い衆」の一人



86 小牧・長久手その裏で



育ての母ゆえ



気合より痛みが



荒くれ属性



後の阿波のお殿様



秀吉のお気に入り



黒田家と蜂須賀家の軍がいるとは心強いですね
オメーは…
宇喜多秀家
数え十三歳
ちょこん
いえ あなたは!!
ははーっ
宇喜多様!!
いえいえ
彼は秀吉の養女・豪姫との婚約で秀吉の一門衆になる事が決まっていた

宿命？



宇喜多家は備前・美作の二国を有する大大名!!
行きましょうか
しかも秀家様の父 故・宇喜多直家は…
特技が暗殺!!
息子もかも…
離れて歩こう…
すすす
しばらくそう思われるんだろうなー…

伝説の強敵



聞いてませんよ…



すっかすか


ねね様は他の城へ
お逃げください!!
その必要は
ありません
忘れたのですか
長政殿
フッ…
この大坂城は
あなたの父・官兵衛殿が
設計した最強の城
なのですよ
カーン
コーン
まだ造り途中
なんですよー!!
忘れてたー!!

若人よいざ


ねねは脱出し
坂本城へと
逃げのびる
いのちは
だいじ!!
さて…残った
オレたちの手勢で
大坂城を守るわけだが
ちょっとワクワク
してきちまったぜ!!
私もです!!
守り抜いて我々の名を
天下に知らしめましょう!!
大坂城
若者衆八千対
雑賀衆三万の
戦いが幕を開ける!!
兵力差
ヤバくない?


秀吉様が留守の大坂城を…
おおおお
黒田長政
我々の手で守る!!
宇喜多秀家
おおお
敵は三万の雑賀衆だー!!
蜂須賀家政
保て勇敢
こっちは八千だが逆に燃えるってもんよ!!
そうですよ!!
なんと勇敢な若者たちだ…
黒田家臣
栗山善助
ちなみに雑賀衆は二万挺の鉄砲を所持しているとの事
信長公の伝説の「長篠の戦い」の七倍かー!!
さ さらに燃えるなあ!!
がんばれ若者ー!!

今は困る!!



およそ四十年前
種子島に持ちこまれた
鉄砲――
ザッ…
その後 日本の
職人たちの手で急速に
生産が拡大され
ザッザッザッザッ
この頃には日本は
世界最大の鉄砲保有国に
なりつつあった
ザッ
ちなみに伝来の数年後
鉄砲を売りに来た
宣教師が買い取りを
拒否されたという
逸話も残る
そんな旧式 いらない
すげえぜ 技術大国 ニッポン!!

説教開始

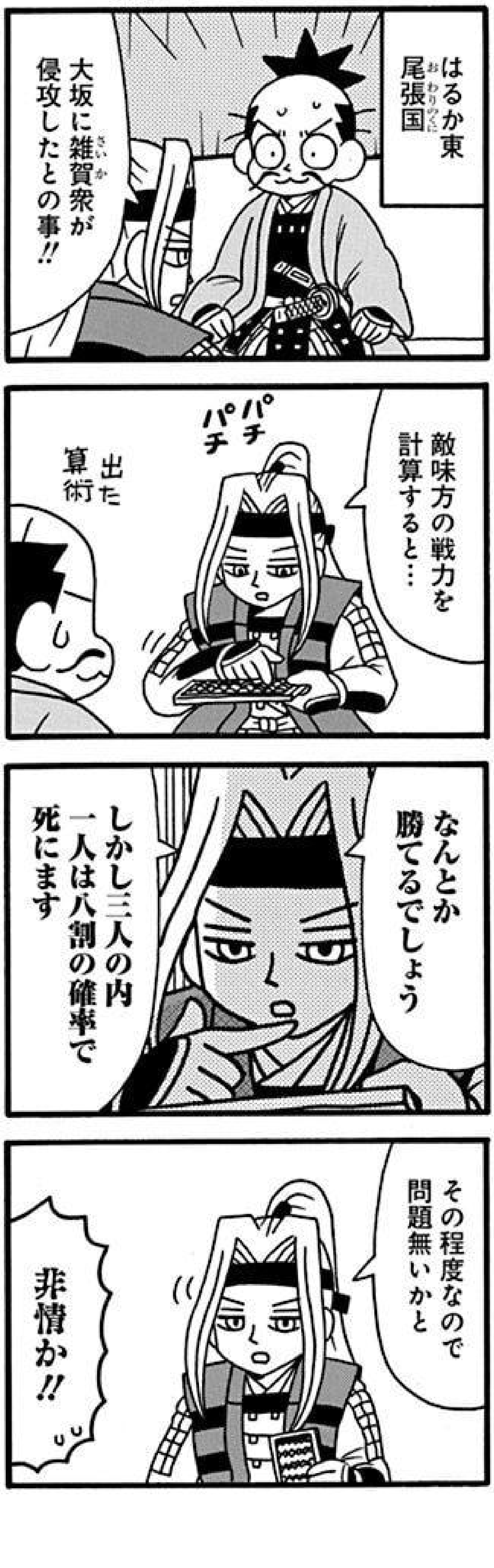


未完成の大坂城では 守りきれません!! 打って出ましょう!!
うむ!!
こんな時 父上ならなんと 言うだろうか…
出陣前に皆で 目薬塗りましょう!!
そんな事は いいから!!
そんな事だと? そこに座れ!!
うわあ 消えてくれないー!!

大舞台だし



戦国ですから



何か違う



出陣だー!!
おー
!!
ゴクリ
あれが「敵にすれば必ず負ける」といわれる雑賀衆…
てっ敵だー!!
ど どうすればいいんだ?
あれ?

通じ合う三人



ダー!
ダダー!
たしかに鉄砲はスゲェが…こんなモンか?
雑賀衆がまるで統率がとれてねえ!!
まさか…
宇喜多秀家が父親譲りの特技で敵将を**暗殺**したか?
とか思ってるんだろうなー…

最強は過去



またやってる



こっちが本戦



天下人の敗北




歴史的には
こちらが本戦
家康に対して
ついに攻撃を
仕掛けようとする
秀吉だったが…
三河
尾張
家康は本国の三河国を
手薄にしている
我らは別働隊を編成し
そっちに攻め込むぞ!!
我が作戦を
用いてくださり
ありがたき幸せ!!
池田恒興
そうか…官兵衛は
いないのだったな…
いかん
いかん
長期戦用
そうだ
官兵…
あ
玲珠膏なら
預っています
いや欲しかったのは
意見でね…

ちょっとだけよ



あっちがすごすぎる



同盟軍だよ？


徳川陣 小牧山城
秀吉軍の一部が出陣!!
一万六千の軍勢が我らの本国・三河に向かっているもよう!!
徳川本国を奇襲か…なるほどな
大丈夫なのか？
ぶっちゃけオレの国じゃねーから半分どうでもいいけど!!
そんなぶっちゃけいらない!!

物書き武将


ざっ…
秀吉は長期戦にしびれを切らしたのか…
それとも高札の挑発に乗ったのか…
おお康政!!
徳川四天王の一人
榊原康政!!
特技
達筆!!
どうぞよろしく

狙われる



くそカッコイイ!!



絶対やらかす



せめてもの応援



奇襲隊を奇襲


尾張国西部
長久手――
チュン
チュン
行くぞ!!
おおおおおおおお
てっ敵襲ー!!
徳川軍の奇襲です!!
うわぁぁぁぁ

秀吉不覚


原因は秀吉の采配か
軍師・官兵衛の不在か
経験不足の大将三好信吉か
功を焦った池田恒興か
はたまた純粋に徳川家康の実力か
秀吉軍は大敗を喫する


池田恒興
森 長可
堀 秀政
三好 信吉
「長久手の戦い」で
池田 森は討死
堀 三好は敗走——
秀吉の作戦は
失敗に終わる
殿 それは
違います
!!
考えたくない
ワシが…
家康に負けた…
ギリ…
総大将は織田信雄様なので
ある意味信雄様に
負けたのかと
マジマジー
あの信雄にー?
なおムカツク!!

みんなやってるし



どこから自信が



まだいける


両軍は再び膠着状態に陥る
いつまでも尾張にいるわけにはいかん…
やる事てんこもりだし…
三成!! 大坂に戻るぞ
撤退ですか?
いや十万の兵は置いてワシだけ帰る
全軍撤退すれば本当に敗北だけど
しなければ敗北じゃないもん!!
あくまで認めない…理解しました

十倍返しだ


大坂城
ねねー戻ったぞ!!
雑賀衆に攻められ恐かったであろう?
大丈夫でしたよ
いーや許せん!! 徳川との戦が終わりしだい…
雑賀衆の紀伊国をまるっと征伐するからな!!
天下人の仕返しは規模がでかい!!

二度とごめんだ



久々の軍略



天下人も閃く



人を知る人



昔から



ぞくっ……
出た……
ワシの策に…秀吉様の人の心を読む術が加わる!!
これだから秀吉様の軍師はやめられん!!
あねねちょっと太った?
ガーン
でも女心は読めない…と

マジ撤回



秀吉は伊勢国の信雄支城を攻める
伊勢長島城
尾張では家康が頑張ってんだ!!
今こそ見せる時だぞ男の意地を——
殿!! 秀吉から文が!!
和睦どう?
マジ? ありじゃね?
男の意地は?



90 勝手に一件落着
天正十二年（一五八四年）十一月十五日 秀吉は織田信雄と会見し講和を結ぶ
ではそちらから人質の提出 領地の割譲
ワシは信雄様より上位の官位に就くという事で…
これで信雄様はワシの下に付く事になりますが良いですな？
…あぁ
オレもやるだけの事はやった…
オヤジも笑って許してくれるさ…
そうかなあ…
おまえが何をした―！引っかき回しただけだろ!!
ってキレそう

わかるけど



特にそっちが…



天下人の影



最後まで口の減らない



特技と共に



徳川陣
な…
な…
何だとおおお？
織田信雄が独断で秀吉と和睦した？
我らに断りも無しにか!!
酒井忠次
本多忠勝
納得いかぬ…
榊原康政
ばん
我らの流した血は何だったのだ
達筆なのはわかるが言葉で言えよ!!

本性か？



しかも和睦の条件のひとつとして
ワシの息子の於義伊を秀吉に差し出す事となった
於義伊様を…秀吉の人質に？
信雄はそんな事まで勝手に決めたのか!!
あの鼻たれうつけ野郎すりつぶすぞ
康政 文字だと口悪いな!!

確かに同じだ!!



なだめやすい



効率重視



紀州・四国・九州へ




ワシも
まだまだだなー
お疲れ様です
ゆっくりで
いいんですよ



にこにこ
にっこーー
91 幸せなら酒飲もう
慣れましょう
ごきげんですね 光様…
ああ
♪
長政が大坂城を守った功で二千石も加増されたからな…
殿はさみしそうですね
?
毛利との交渉の功で加増されたぞ!!
そうですか おめでとうございます
ワシの時と えらく差が あってな…
母親は そーゆーもん ですよ

どっさりいく気だ



祝いたいMAX



「酒は飲め飲め飲むならば♬」



全力で止めた




珍しい図
殿 ご加増改めておめでとうございます
ですが殿の実力はこんなものではありません
いずれ日本一の軍師となり
その先にある天下を取り
果ては天上界に攻め込み神や仏と戦い
光酔ってんな?
よくやる図
秀吉様の次の標的は紀伊国か?
父上!! はい
雑賀衆を滅ぼすつもりのようです
そうか…
ワシも一肌脱ぐとするかな
父上? どういう意味で…?
そのまんまだ
あんたも酔ってんのか!!

困った軍師様



今のほうがまし



みんなに言ってる



全方位標的




92 あつまれ紀州征伐
黒田家の日常
長政殿と官兵衛様が庭で…
わかるか長政…
きっと政か戦の話をしてるんですね!!
この目薬の木!! いい育ちっぷりだろ!!
ですね!!
違うと思います

金より大事



大国が配下に



聞いてた


わかります
ここで毛利を臣下に加えられれば勢力が増すだけでなく…
毛利
羽柴
長宗我部
次の四国の大敵・長宗我部家攻略が楽になりますからね
そこまでわかっていたか…
長政も成長したものだ
長政の「かなり成長した祝い」!! ド派手にやりましょう!!
光 息子に甘すぎないか?

あっち見て


毛利家
紀州くんだりまで援軍を出せだと?
殿ォォ!! いつから毛利家は秀吉の家臣になったんじゃー!!
吉川元春
それは…
境界確定の時に…
毛利輝元
安国寺恵瓊の交渉によって…
おまえかあああ
そうかもだけど矛先向けさせないで!!

そっち攻めて



※叶いません



怒り過ぎ？


元春!!
もう決めた事だ!!
幸い秀吉殿は
信長のように領土を
削るつもりは
無いという…
祖父・毛利元就の遺言
「天下を狙わず領土の
保持に努めよ」
今こそ忠実に
守るべし!!
ぬぐう
ううう…
ぐらっ
ズシーン…
兄上!!
元春!!
猛将・吉川元春は
この翌年 病によって
この世を去る

休みを満喫


ざーん
ザザーん
毛利の水軍が
紀州に
向かってます
殿はそろそろだと思って
見に来たのですね？
いや 光と海を
見たくなってたな
毛利
来たかー
仲の
お良ろしい事で!!

なんか浮かんだ



歴史の常（つね）





天正十三年三月の秀吉の「紀州征伐」
（根来・雑賀攻め）
実は歴史的に大きな転換期の合戦であった
93 炎と水の戦い
紀州征伐は…
昨年 根来・雑賀衆が大坂城を攻めた事への報復――もあるが
他に理由が…？
そうだったけど
実はそれだけではない
あの長政が大大大活躍した合戦の報復の他に？
光 最近親馬鹿に拍車がかかってるぞ

到来見れない


紀州は唯一残った「大名のいない国」だ
村々の自治による国…「惣国一揆」とも言うがな
これを滅ぼす事で完全なる大名支配を確立させようというのが秀吉様の狙い
いわば新しき時代の到来となる戦なのだ!!
その大事な戦に黒田家は留守番ですか…
言うな!! ワシも何度も思った…

王者の戦


ですが…雑賀衆はかつて織田信長公が十万の兵でも滅ぼせなかった鉄砲集団
弱体化してるとはいえなぜ父上は確実に勝てると?
あの頃の信長公は四方に敵を抱えていたため兵の損失を避けた…
だが今 秀吉様の周りに敵はいない 兵の損失を恐れずに力攻めができる!!

あの御方が変



燃えた二人



盛大な


根来衆本拠
根来寺
ここには二千余りもの坊舎があったという
前線の城が落とされた…
もう戦える者は残っていない!! 逃げるぞー!!
さあて根来衆の本拠地 どうしてくれようかのう…
ニィ
ここで秀吉による「根来寺焼き討ち」が行われた――

想定外


――と従来の説ではされていたが
ゴオオオオオ
秀吉様 火事です!! 避難を!!
えー?
メラメラ メラ…
まあいいか ワシがやった事でも…
ふははは すごいだろー
近年では何者かの放火か失火の説が濃厚になっている

誰でもわかる



ノリノリだ



雑賀の希望


太田城で指揮を執っているのは？
はっ
雑賀衆の一派「太田党」の…
太田宗正!!
かの雑賀孫市に匹敵する名将という噂です
太田城に集いし者よ!!
ここは我らが自治を貫くための最後の砦!!
新しき時代など要らぬ!! 秀吉を撃ち払うのだ――
おおおおお
太田宗正

得意技発動


ふっ
いかに太田宗正が名将だろうが
鉄砲があろうが城が堅かろうが
無駄なのだよ その地形の城ではな
あ……
またやっちゃうか!!
水攻め!!



堤防を築けい!!
太田城を水攻めだー!!
94 水は銃より強し
伝説を目撃
ガッガッ
ドサッドサッ
水攻め…なのか?
太田宗正
あの備中高松城を沈め…
ゴク…
世間を驚かせた水攻め…
それが見られる!!すげえ!!
ある意味幸運じゃね?
ワクワクするなー!!

容易に浮かぶ



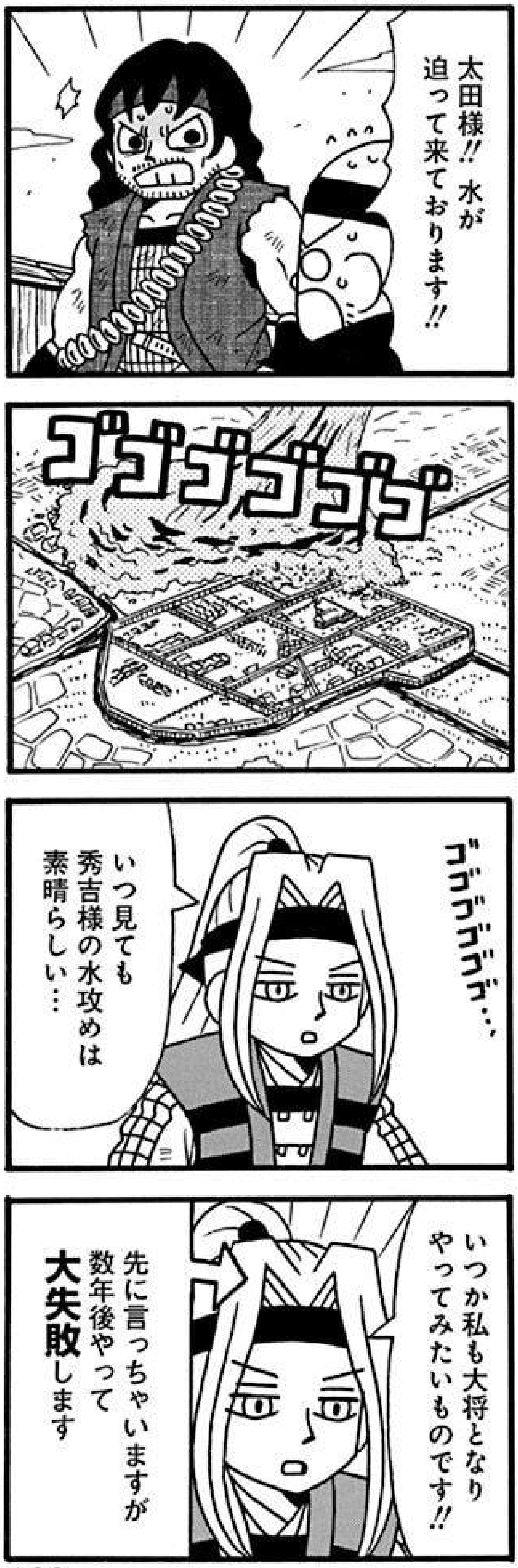
たぶん一生



ド派手好き



石田三成の汚点



改良水攻め



ワシだって閃く



ただでは終わらない



鉄砲傭兵集団の最後



後に拡大


雑賀の兵の多くは農民兵だった…
時代は変わった
これからは兵士は専業のみにして農民は耕作に専念すべきだ
三成 雑賀の民たちに命じよ
「武具を持つ事を禁ずる」と
秀吉の有名な政策「刀狩り令」
それはこの時の指令が原点といわれている

新たな強敵


お帰りなさいませ
ずい分長い事お出かけでしたね
ああ いろいろ調べて回っていた
紀州征伐を終えた秀吉様の次の標的
四国の長宗我部元親についてな…


95 四国の王見参
大坂城…さすがは
天下人の城だ…
ふわー…
夢みたい
昔は北近江の一大名に
すぎなかった秀吉様がな…
昔は足軽長屋暮らし
だった秀吉がねえ…
妻・ねね
さらなる差を
実感する人がいたか…

光の方がまし



一発たたいて



共同作戦成立



ワシが担当する毛利との外交ですが…書状でお伝えした通り
毛利には多くの領土を譲歩してもらいました
代わりに毛利は四国の伊予国が欲しいとの事
毛利領
伊予国
長宗我部領
うむ当然だな
しかしこれで…
毛利家と共に長宗我部を攻める算段がついた事になる
隠れた手柄だぞ官兵衛
はっ…

曲者登場



今日はその事もあってお主を呼んだ
これから長宗我部家の使者と会う事になっておる
長宗我部元親が家臣
谷 忠澄に

頼んでもいない



積もる恨み



闘る気満々



とにかく!!
伊予と讃岐を渡さねば
攻め滅ぼす他無し!!
帰って元親に
伝えよ!!
も 申し訳
ございません!!
ヘコヘコ
必ずや我が殿を
説得いたしますので
しばしお待ちを!!
殿 待つ必要は
ありません
調べた所
長宗我部家は
主戦論で固まって
いるとの事
この者
軍備を整えるための
刻を稼ぐつもりでしょう
黒田官兵衛…

戦乱続きで



…滅相もない
長宗我部家は
あくまで和平を
望む所存
ただ…仮に
戦になりし時は
土佐の小領主に
すぎなかった長宗我部家を
一代で四国の王にまで
のし上げた名将・元親様と
勇猛な兵隊
一領具足たちが
お相手いたします!!
大丈夫です 一領具足は
勇猛ですが装備が
ボロボロらしいです
よく調べて
やがりますね!!

吸血武将？


…信長様は生前長宗我部元親の事を
「鳥無き島の蝙蝠」と言ったという
異国では血を吸うって噂のコウモリだよね？恐ええええ!!
いえ「鳥がいないから威張れる」という意味ですから

飼ってる？


四国
土佐国 岡豊城
…という具合です
秀吉軍の侵攻は間近かと
やはり戦うおつもりですか？
無論だ
パタパタ…
一戦も交えずに降伏できるはずも無い!!
長宗我部元親
コウモリ舞ってる…



長宗我部元親――
四国のほぼ全域を制覇した名将
その四国の王に天下人・秀吉が狙いを定める
96 長宗我部家も拡大中
神風が吹く
長宗我部家
ばん
ふっふっふ…
谷忠澄
秀吉恐るるに足らず
なぜなら我らは…
三年前 織田信長に攻められる直前に本能寺の変が起こったからな!!
また何とかなるさ!!
味しめちゃってますね…

もう四十七歳


ワシもすでに
腹をくくっている
さらに言えば我らは
本能寺の時よりも
領土を拡げ四国の
王となっている
戦わずして
降伏などありえん!!
殿…
本当に立派に
なられた…
あの「姫若子」と
笑われていた殿がのう…
いつまで言われ
続けるんだこれ…

外柔内剛


元親は豪快な土佐人の
気質とは逆に
物静かで穏やかで
律儀な性格だったという
その事もあり
姫若子と笑われていたが
十八歳
初陣の時
槍はどう
扱えばいい?
えー…
こうこう
こうです
わかった
行くぞ
ドドドドドド
えー!?
ずばぐさ
すげえー
前線で暴れ回り家臣の
信望を集めたという

気づこうよ


ザッ
ザッ
元気に畑を耕していますね
我らの宝「一領具足」が…
一領具足は長宗我部軍の農兵の事で
こけっ
あーすまねぇオラの甲冑だ
すぐ出陣できるように武具甲冑を傍に置いて農作業をしていたという

折れそう


——しかし一領具足の甲冑は度重なる戦で修繕が追いつかず
対して秀吉軍の甲冑は金銀に光り輝くほど立派であるとの事…
たとえそれでも…
あと馬も立派で我らの「土佐駒」よりひと回り大きいそうです
もういいからすごいのわかったから

戦う理由



それでも戦わねば納得できないのだ
長宗我部家は決死の思いで土佐を統一し
やがて阿波 讃岐 伊予と四国を制するまでに至った…
それなのに海の向こうにはさらなる敵が待ち構えていた
その秀吉は伊予一国ならまだしも伊予と讃岐を渡せと言う
そこまで譲ったらこれまでの戦いは何だったのだという事になる
ゆえにワシは
戦う

なついてるし



それだけではないのでしょうけど…
今は…言わないでおきましょう
もうワシは姫若子と呼ばれていた昔とは違う!!
そして「鳥がいないから威張れる」という意味の…
「コウモリ大名」とも呼ばせない!!
そっちのほうも無理かと…

いるらしいけど



公利私欲



軍師だもの



さらなる高みへ



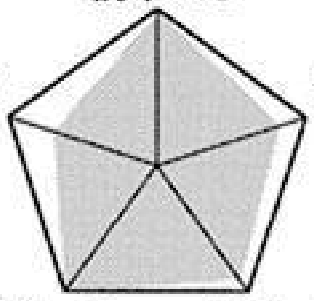
物語は西へ向かいますが
同時期の東の情勢は
別作品「真田魂」で
是非ご覧ください。

重野なおき



戦国武将名鑑⑤

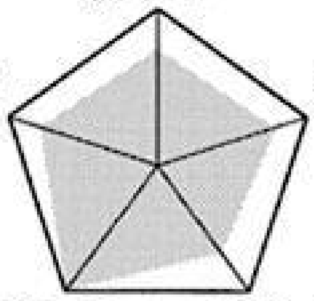
とくがわいえやす
徳川家康



後の天下人
我慢と辛抱の人生。



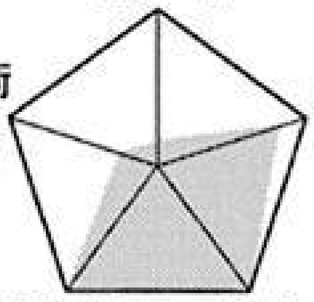
くろだながまさ
黒田長政



官兵衛の息子
知勇兼備の
武将に育つ。



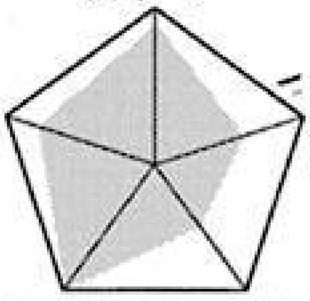
てんかい ずいふう
天海（随風）



後に家康の
参謀となり
江戸幕府創設に
貢献する。



さかきばらやすまさ
榊原康政

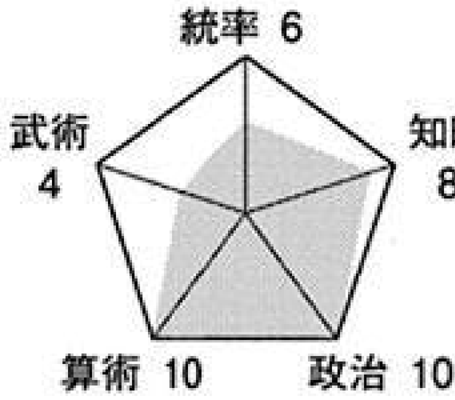


徳川四天王の一人
戦上手。





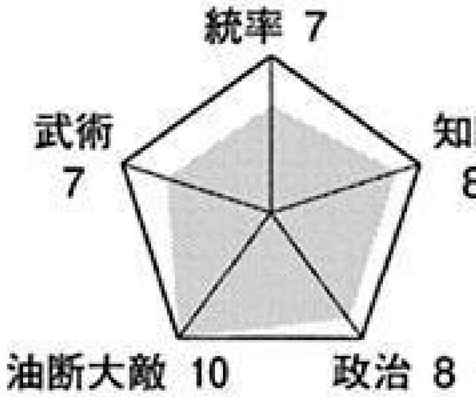
石田三成（いしだみつなり）



秀吉を内政で支え
絶対的忠誠を誓う。

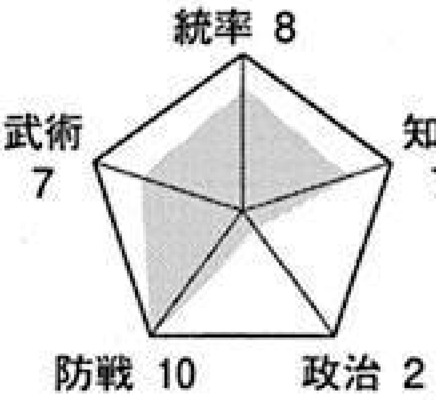


堀秀政（ほりひでまさ）



何でもそつなくこなし
「名人」と呼ばれる。

太田宗正（おおたむねまさ）

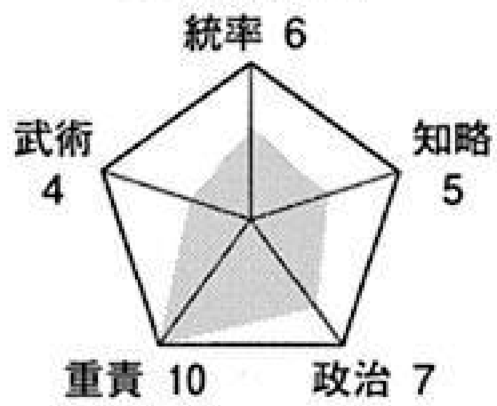


雑賀衆最後の名将
秀吉に抵抗する。





三好信吉（みよしのぶよし）



秀吉の甥（おい）
後の羽柴秀次。
秀吉の後継者候補。


次巻予告!!
四国の王
長宗我部元親は
屈さない。
いざ、
来るか…
とてつもない
大軍のようだな…

●初出一覧

「マンガPark」
2018年11月13日公開
2019年１月29日公開・４月23日公開・６月４日公開
2020年１月28日公開・２月25日公開・３月31日公開・４月28日公開・５月26日公開
６月30日公開・７月28日公開・９月８日公開・９月29日公開・10月27日公開・11月24日公開
12月29日公開
2021年１月26日公開・２月23日公開・３月30日公開・４月27日公開

YOUNG ANIMAL COMICS

軍師 黒田官兵衛伝⑤

デジタル版

著者　重野なおき
(C) Naoki Shigeno 2021
発行者　高木靖文
発行所　株式会社 白泉社
発行日　2021年7月1日

黒田官兵衛年表

年	月	出来事
天正十一（一五八三）年	四月	北ノ庄城落城
	九月	大坂城築城開始 官兵衛が縄張りを担当
天正十二（一五八四）年	一月	長政が蜂須賀小六の娘・糸と結婚。
	三月	小牧・長久手の戦い開始 長政らが大坂城を守る



天正十二(一五八四)年	十一月	秀吉と織田信雄(のぶかつ)が和睦
天正十三(一五八五)年	二月	官兵衛と小六(ころく)による毛利家との境界交渉が終わる
	三月	紀州征伐
	四月	大坂城天守閣完成



白泉社